《創業計画書》

氏名 〇〇 〇〇

法人は法人名と代表者氏名、個人は事業主氏名

1 創業の動機・事業内容等

事業	業所在地	新	野火止〇一〇一〇				創業(予定)時期 令和7年 9						
J	屋 号	00	00000		法人設立(予定)	2 設立済	✓	設立予定(今年度内)	当面設立予定な			
創業の動機		幾	・これまで複数の飲食店で経験を積む中で、次第に自分の店を持ちたいと思うようになっていたところ、現勤務先で店長を経験し、店舗の運営に自信がついたため・昔から馴染みのある○○地区で物件を探していたところ、好立地の空きテナントが見つかったことに加えて、現勤務先の仕入業者から、良質な材料を仕入れることができるようになったため										
			年 月 略 歴 等										
			H○○年○月~	居酒屋〇〇〇3年	年勤務(学生	時代のアル	バイ	ト先にそのまま就職	ŧ) 、			
				ホール兼調理を担当									
	能者の略歴 第先だけでは		H○○年○月~	ダイニングキッチン○○(和風居酒屋) 9 年勤務、ホール兼調理を担当									
く、担	当業務や役つけた技能等	職、	HOO年O月~	同店の店長に就	く(現在の	り月紀	給30万円)						
つい' い。)	ても記載くた	Ė	ROO年O月~	退職予定(退職金70万円)									
<u> </u>				創業の事業内容に					上がない				
			・○○地区周辺の会 屋がメインであるた	会社員及び地域住 が、昼間のランチ	民をター タイムに	ナデ	/トに、大 <mark>衆</mark> # *** *** ** *** *** *** *** *** *** **	居落	i屋を運営・経営する ´クアウト含む)。	る。夜の居酒			
1			・焼き鳥などの鳥料	斗理(勤務時から	の良質な	材料	を仕入れら	กล	シック・ロック。 業者との繋がりあり	丿)を提供す			
	業の事業に		るとともに、これは・清潔咸を保ちつつ			: OI:	キ わいのある	。庄一	がくりにする.				
· 4	事業スキー	-ム	・清潔感を保ちつつ、昔ながらの雰囲気を持つ味わいのある店づくりにする。 ・丁寧で温かい接客を目指し、くつろげる空間を提供する。 ・地域のお祭りやイベントにも積極的に参加する。										
			・地域のお祭りやる	イベントにも積極	的に参加	1व ६	5.						
13	年後の目	標	常連客がつきはじめ	か、土日祝日は満	席となる	ات	こもあり、月	間売	上が300万円となる	o			
-	1-1X-07-12'	IVIV	払よれてまたしままでよ り	-24-11	1− = +Ŀ→	- - -	- トル学生へ	\ + \r	ひまた の 動き パリナー リ	TU - + 7 - 1			
53	年後の目	標	地域行事に積極的に参加し地域社会に貢献することや常連のお客様との繋がりを大切にすること を通じて「地域に根ざし、愛される居酒屋」になること										
		_											
取扱商品・サービ スの内容		ーレ	① 夜 一品料理	550円~1,200円			400円~600	円	(売上シェア	70 %)			
				円~1,300円(テ	イクアウ	卜含	む)		(売上シェア	30 %)			
			3	> TA 1	14 th 66 /	. Tich -	5 4 / 1 7 4 5 5	- ما	(売上シェア	%)			
									らため、質の高い料理 「定食などを提供し、				
セー	ールスポイ	ルスポイント	ことができる。昼の定食でも良質な鶏を使用した親子丼や唐揚げ定食などを提供し、他社との差別化を図ることができる。 別化を図ることができる。 										
		・このほか、上記の「事業内容」に記載した店づくりや店舗運営を行う。											
販	誰に対し		30~60代の〇〇地区周辺の会社員及び地域住民										
売戦	顧客二-	ーズ	チェーン店では味わえない、本格的な美味しい焼き鳥が食べたい										
略略	どのよう	うに	駅前でのチラシ配りやポスティング、写真映えする創作料理をインスタグラムなどのSI										
競合・市場など 企業を取り巻く 状況			・○○駅から徒歩数分の商業エリアの立地で、人通りは多い。近くには商業ビルがあるほか、○ ○駅は通勤者も多く利用するため、地域住民の集客も図れる。 ・居酒屋、定食屋は多いが、本コンセプトと類似する店舗は少ない。										
			販 売	先	シャブ	7	f:	±入纬	E ・ 外注先	シャア			
			一般個人	100	%				30 %				
取引先					%	(株)〇〇〇〇			15 %				
						%	その他			55 %			
	従業員(:		月以上継続雇用)	4 人	(うち家族			人)	(うちパート従業員	4 人			

[<mark>令和7</mark> 年 **5** 月 **1** 日 作成]

2 必要な資金と調達の方法

	必要な員並と調達の万伝 必要な資金	金 額		調達の方法	金客	頁
	例)店舗、工場、機械、備品、車両など (内訳)	910 万円		自己資金	410	万円
設備資金	・店舗内外装工事	500				
	・厨房機器	200	万円	親、兄弟、知人、友人等からの借入	120	万円
	・什器・備品類	150	万円	(内訳)借入先・返済期間・月額返済元金 ※1		
	・保証金	60	万円	・父・60か月・元金2万円(無利息)	120	万円
	•		万円	•		万円
	•		万円	•		万円
			万円	日本政策金融公庫からの借入	560	万円
			万円	(内訳)返済期間・月額返済元金 ※1		
運転資金	例)商品仕入、販促費など	290	万円	・80か月・元金7万円	560	万円
	(内訳)					万円
	・仕入	90	万円	他の金融機関等からの借入	150	万円
	・広告費等諸経費支払	140	万円	(内訳)借入先・返済期間・月額返済元金 ※1		
	・家賃(3か月分)	60	万円	・○○銀行・50か月・元金3万円	150	万円
			万円	•		万円
	-		万円			万円
			万円	•		万円
	-		万円	•		万円
法人詞	投立費用(繰延資産)	40	万円	•		万円
	合 計 ※2	1,240	万円	合計 ※3	1,240	万円

※1 例) 300万円の借入で返済期間60か月(5年)の月額返済元金の計算 300万円 ÷ 60か月 = 5万円 ※2と※3の額は一致します。

※5 上記の「2必要な資金と調達の方法」の月額返済元金の合計です。

3 事業の見通し

3 事業の見通し			※22×30/0損は 以じより。				
	(B##)	소리 부수 시/ 소대	軌道に乗った後		本 L 克 本 L 居 压 / / L 1 克) 奴 弗 小 旧 物		
	(月平均)	創業当初	R8 年	9 月頃	売上高、売上原価(仕入高)、経費の根拠		
	売上高①	248 万円	322	万円	≪創業当初≫		
	九工同亚	240 /311	322		・売上高(日曜定休) 昼(月~土) 900円×25席×0.8回転×26日= 46万円		
	売上原価	87 万円	112	万円	夜(月~木) 4,500円×25席×0.6回転×18日=121万円		
	(仕入高)②	01 71	113		夜(金、土) 4,500円×25席×0.9回転× 8日= 81万円		
	人件費 ※4	69 万円	89	万円	・売上原価 原価率35%(勤務時の経験から)		
	家賃	20 万円	20	万円	・人件費 (月~木)時給1,300円×8時間(1日)×18日×2人=37万円		
経費	販促費	17 万円	17	万円	(金、土)時給1,500円×9時間(1日)× 8日×3人=32万円		
	水道光熱費、 通信費	17 万円	23	万円	・販促費 売上高の7%を想定 ・水道光熱費、通信費 売上高の7%を想定		
	支払利息	1 万円	1	万円	・支払利息 上記借入合計710万円×年利2.0%(想定)÷12か月=1.2万円		
	その他	15 万円	18	万円	・その他 雑費などの諸経費 15万円		
	合計 ③	139 万円	168	万円	≪軌道に乗った後≫		
	利益 ④	22 万円	9 41	万円	・売上高 創業当初の1.3倍(勤務時の経験から) ・売上原価 当初の原価率を採用		
	(1)-2-3)	22 NH			・人件費 従業員1名増(20万円増加)		
借	入返済元金 ※5 ⑤	12 万円	12	万円	・販促費、水道光熱費、通信費 当初の率を採用 ・その他3万円増加を想定		
借入返済後利益		10 万円	29	万円	※4 人件費について個人営業の場合、事業主の分は含めません。		

・本計画書は、新座市創業支援補助金の交付申請の際に必要となるものです(本計画書に係るにいざビジネスサポートコーディネーターによる確認書も別途必要となります。)。 ・ほかに参考となる資料がございましたら、本計画書に添えてご提出ください。